DocuPrint C3540/C3140/C3250 PostScript[®] 設定ガイド

「NetWare」は、NoveII, Inc. の米国およびその他の国における登録商標です。 その他の製品名、フォント名および会社名は各社の登録商標または商標です。

平成明朝体 TM W3、平成角ゴシック体 TM W5は、財団法人日本規格協会を中心に制作グループが共同開発したものです。なお、フォントの一部には、弊社でデザインした外字を含みます。許可なく複製することはできません。

ご注意

本書の内容の一部または全部を無断で複製・転載・改編することはおやめください。 本書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。

本書に、ご不明な点、誤り、記載もれ、乱丁、落丁などがありましたら弊社までご連絡ください。

XEROX、THE DOCUMENT COMPANY、"デジタル X"のマーク、Ethernet (イーサネット)、DocuWorks、および Cent reWare は、米国ゼロックス社または富士ゼロックス株式会社の登録商標です。

はじめに

このたびは富士ゼロックス製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 本書では、PostScript®について記載しています。

製品の性能を十分に発揮させ、効果的にご使用いただくために、必要に応じて本書をお読みください。

本書の内容は、ご使用になる環境の基本的な知識や操作方法、および DocuPrint C3540/C3140/C3250の基本操作を習得されていることを前提に説明しています。

富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社

目 次

- ♦ はじめに
- ◆目 次
- ◆ マニュアル体系について
- ◆ 本書の読み方

第1章 PostScript を 使用するには

1.1	1 PostScript について			
	1.1.1	ホストインターフェイスと PostScript2		
	1.1.2	プリント言語の切り替え3		
	1.1.3	モードメニュー画面3		
1.2	フォン	トについて 4		
	1.2.1	使用できるフォント 4		
1.3	その他	の印刷機能8		
	1.3.1	PostScript 使用メモリー8		
	1.3.2	パーコード 8		
第2章	PostSc	eript の設定		
2.1	モード	メニューについて10		
2.1	モード 2.1.1	メニューについて 10 本機のメニュー 10		
2.1				
2.1	2.1.1 2.1.2	本機のメニュー10		
	2.1.1 2.1.2	本機のメニュー		
	2.1.1 2.1.2 PostSc	本機のメニュー		
	2.1.1 2.1.2 PostSc 2.2.1 2.2.2	本機のメニュー10モードメニューについて11ript モードメニューの設定12PostScript 設定項目一覧12		
2.2	2.1.1 2.1.2 PostSc 2.2.1 2.2.2	本機のメニュー10モードメニューについて11ript モードメニューの設定12PostScript 設定項目一覧12PostScript モードメニューの設定方法13		
2.2	2.1.1 2.1.2 PostSc 2.2.1 2.2.2 PostSc	本機のメニュー10モードメニューについて11ript モードメニューの設定12PostScript 設定項目一覧12PostScript モードメニューの設定方法13ript のリストについて14		
2.2	2.1.1 2.1.2 PostSc 2.2.1 2.2.2 PostSc 2.3.1	本機のメニュー10モードメニューについて11ript モードメニューの設定12PostScript 設定項目一覧12PostScript モードメニューの設定方法13ript のリストについて14PostScript のリスト14		

マニュアル体系について

ここでは、本機のマニュアルの種類と、その概要を説明します。

本体同梱マニュアル

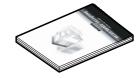
本機には次のマニュアルが同梱されています。

セットアップガイド

本機の設置方法について説明しています。

取扱説明書

本機で印刷するまでの準備、操作方法、およびトラブルの対 処方法などについて説明しています。



マニュアル (HTML)

プリンタードライバーのインストール、プリンターの環境設定などを説明しています。

• 本体に同梱されているドライバー CD キットの CD-ROM 内に格納されています。

エミュレーション設定ガイド (PDF)

201H、 $HP-GL^{\otimes}$ 、 $HP-GL/2^{\otimes}$ 、PCL の各エミュレーションモードの設定方法について説明しています。

- 201H、HP-GL、HP-GL/2、PCLの各エミューションモードは、エミュレーションキット(オプション)または PostScript[®] ソフトウエアキット(オプション)を取り付けると使用できます。
- 各工ミュレーション設定ガイドは、本体に同梱されているドライバー CD キットの CD-ROM 内に格納されています。

オプション品同梱マニュアル

オプション品の設置手順書・取扱説明書

別売りのオプション品には、必要に応じて設置手順書または取扱説明書が同梱 されています。

PostScript® Driver Library CD-ROM 内のマニュアル (PDF)

PostScript プリンターとして使用するための設定方法やプリンタードライバーで設定できる項目について説明しています。

• PostScript ソフトウエアキットに同梱されている CD-ROM 内に格納されています。

商品マニュアル

必要に応じて購入していただくマニュアル(リファレンスマニュアル(ART 対応)など)もあります。

これらのマニュアルでは、プリンター (プロッター)制御言語のコマンドやソフトウエアのインストール手順などを説明しています。

本書の読み方

前提知識

本書の内容は、お使いの OS (オペレーティングシステム)の環境の基本的な知識や操作方法を理解されていることを前提に説明しています。お使いの OS の基本的な知識や操作方法については、OS に付属の説明書をお読みください。

本書の構成

本書は、以下の構成になっています。

第1章 PostScript を使用するには

使用できるインターフェイスや、使用できるフォント、使用できる印刷機能などについて説明しています。

第2章 PostScript の設定

PostScript を使用するための、プリンターでの設定について説明しています。

本書の表記

本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

本文中では、説明する内容によって、次のアイコンを使用しています。

注記 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

[補足] 補足事項を記述しています。

参照 参照先を記述しています。

本文中では、次の記号を使用しています。

|参照||「 」:参照先は、本書内です。

参照 『 』:参照先は、本書内ではなく、ほかの説明書です。

「 」 : フォルダー、ファイル、アプリケーション、CD-ROM などの名称を表

します。

[] : クライアント上のメニュー、コマンド、ウィンドウやダイアログボッ

クスとそれらに表示されるボタンやメニューなどの名称を表します。

キー : キーボード上のキーを表しています。

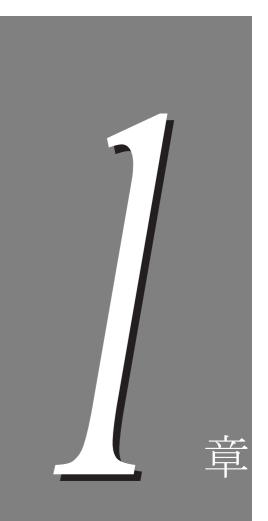
ボタン:操作パネル上のボタンを表しています。

【 】 :操作パネルのディスプレイに表示されるメッセージ、メニューの選択

肢や設定値を表します。

PostScript を 使用するには

1.1	PostScr	ipt について	2
	1.1.1	ホストインターフェイスと PostScript	2
	1.1.2	プリント言語の切り替え	3
	1.1.3	モードメニュー画面	3
1.2	フォント	・について	4
	1.2.1	使用できるフォント	4
1.3	その他の)印刷機能	8



1.1

PostScript について

本機で使用できるプリント言語の PostScript について説明します。

1.1.1 ホストインターフェイスと PostScript

PostScript に対応しているホストインターフェイスは、次のとおりです。

- パラレルポート
- EtherTalk ポート
- LPD ポート
- NetWare ポート
- SMB ポート
- IPP ポート
- USB-1 (1.1) ポート
- USB-2(2.0)ポート
- Port9100 ポート

1.1.2 プリント言語の切り替え

本機は、マルチエミュレーションに対応しています。このため、対応するプリント言語の切り替えができるようになっています。 対応するプリント言語を切り替える方法は、次のとおりです。

●●● コマンド切り替え

対応するプリント言語を切り替えるコマンドを用意しています。本機は、コマンドを受け取ると、対応するプリント言語に切り替えます。

●●● 自動切り替え

ホストインターフェイスが受信したデータを分析し、プリント言語を自動的に 特定します。そして、対応するプリント言語に切り替えます。

●●● インターフェイス従属

操作パネルを使って、ホストインターフェイスごとにプリント言語を設定します。データを受信したホストインターフェイスに合わせて、対応するプリント言語に切り替えます。

1.1.3 モードメニュー画面

PostScript 固有の項目を設定する画面です。PostScript のモードメニュー画面を表示するには、 メニュー ボタンを押し、「プリント言語の設定」で【PostScript】を選択してください。

プリントケンコ゛ ノ セッテイ PostScript

参照

PostScript のモードメニュー項目については、「第2章 PostScript の設定」を参照してください。

1) フォントについて

ここでは、PostScript で使用できるフォントについて説明します。

1.2.1 使用できるフォント

PostScript では、以下のフォントを使用できます。

COC アウトラインフォント

搭載されているアウトラインフォントは、次のとおりです。

和文

次のどちらかのフォントが搭載されています。

- 平成2書体(平成明朝体™W3、平成角ゴシック体™W5)
- モリサワ2書体(リュウミン L-KL[™]、中ゴシック BBB[™])

欧文 (136 書体 +OCRB)

- Albertus
- Albertus Italic
- Albertus Light
- Antique Olive Roman
- Antique Olive Italic
- Antique Olive Bold
- Antique Olive Compact
- Apple Chancery
- Arial
- Arial Italic
- Arial Bold
- Arial Bold Italic
- ITC Avant Garde Gothic Book
- ITC Avant Garde Gothic Book Oblique
- ITC Avant Garde Gothic Demi
- ITC Avant Garde Gothic Demi Oblique
- Bodoni Roman
- Bodoni Italic
- Bodoni Bold
- Bodoni Bold Italic
- Bodoni Poster
- Bodoni Poster Compressed
- ITC Bookman Light
- ITC Bookman Light Italic

- ITC Bookman Demi
- ITC Bookman Demi Italic
- Carta
- Chicago
- Clarendon Roman
- Clarendon Bold
- Clarendon Light
- Cooper Black
- Cooper Black Italic
- Copperplate Gothic 32BC
- Copperplate Gothic 33BC
- Coronet
- Courier
- Courier Oblique
- Courier Bold
- Courier Bold Oblique
- Eurostile Medium
- Eurostile Bold
- Eurostile Extended No. 2
- Eurostile Bold Extended No. 2
- Geneva
- Gill Sans
- Gill Sans Italic
- Gill Sans Bold
- Gill Sans Bold Italic
- Gill Sans Light
- Gill Sans Light Italic
- Gill Sans Extra Bold
- Gill Sans Condensed
- Gill Sans Condensed Bold
- Goudy Oldstyle
- Goudy Oldstyle Italic
- Goudy Bold
- Goudy Bold Italic
- Goudy Extra Bold
- Helvetica
- Helvetica Oblique
- Helvetica Bold
- Helvetica Bold Oblique

- Helvetica Narrow
- Helvetica Narrow Oblique
- Helvetica Narrow Bold
- Helvetica Narrow Bold Oblique
- Helvetica Condensed
- Helvetica Condensed Oblique
- Helvetica Condensed Bold
- Helvetica Condensed Bold Oblique
- Hoefler Text
- Hoefler Text Italic
- Hoefler Text Black
- Hoefler Text Black Italic
- Hoefler Ornaments
- Joanna
- Joanna Italic
- Joanna Bold
- Joanna Bold Italic
- Letter Gothic
- Letter Gothic Slanted
- Letter Gothic Bold
- Letter Gothic Bold Slanted
- ITC Lubalin Graph Book
- ITC Lubalin Graph Book Oblique
- ITC Lubalin Graph Demi
- ITC Lubalin Graph Demi Oblique
- Marigold
- Monaco
- ITC Mona Lisa Recut
- New Century Schoolbook Roman
- New Century Schoolbook Italic
- New Century Schoolbook Bold
- New Century Schoolbook Bold Italic
- New York
- OCRB
- Optima Roman
- Optima Italic
- Optima Bold
- Optima Bold Italic
- Oxford

- Palatino Roman
- Palatino Italic
- Palatino Bold
- Palatino Bold Italic
- Stempel Garamond Roman
- Stempel Garamond Italic
- Stempel Garamond Bold
- Stempel Garamond Bold Italic
- Symbol
- Tekton Regular
- Times Roman
- Times Italic
- Times Bold
- Times Bold Italic
- Times New Roman
- Times New Roman Italic
- Times New Roman Bold
- Times New Roman Bold Italic
- Univers 45 Light
- Univers 45 Light Oblique
- Univers 55
- Univers 55 Oblique
- Univers 65 Bold
- Univers 65 Bold Oblique
- Univers 57 Condensed
- Univers 57 Condensed Oblique
- Univers 67 Condensed Bold
- Univers 67 Condensed Bold Oblique
- Univers 53 Extended
- Univers 53 Extended Oblique
- Univers 63 Extended Bold
- Univers 63 Extended Bold Oblique
- Wingdings
- ITC Zapf Chancery Medium Italic
- ITC Zapf Dingbats

1.3

その他の印刷機能

PostScript で使用できるいくつかの本機の印刷機能について説明します。

1.3.1 PostScript 使用メモリー

メモリー設定メニューを使用して、PostScript で使用するメモリー容量を変更できます。

16.0 ~ 96.0MB の間で、0.25MB 単位にメモリー容量を設定します。初期値は【24M】です。

1.3.2 **バーコード**

PostScript では、バーコードを利用できます。利用できるバーコード規格は、次のとおりです。

- JAN コード
- CODE39
- NW7
- CODE128
- Interleaved 2 of 5
- カスタマバーコード

参照

バーコードキャラクタに割り当てられた文字コード、印刷されるバーコードのサイズなど、バーコードについての詳細は、PostScript ソフトウエアキットに 同梱の PostScript Driver Library CD-ROM に格納されている PostScript Driver Library ユーザーズガイド (PDF) を参照してください。



PostScript の設定

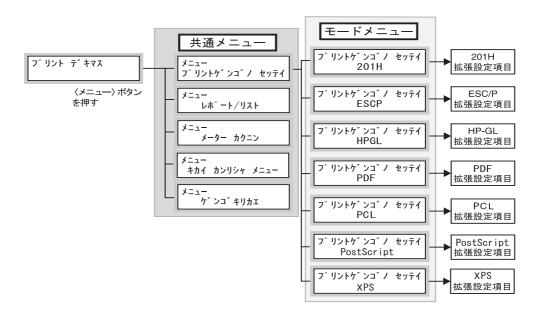
2.1	モード	メニューについて10
	2.1.1	本機のメニュー10
	2.1.2	モードメニューについて11
2.2	PostScr	ipt モードメニューの設定12
	2.2.1	PostScript 設定項目一覧12
	2.2.2	PostScript モードメニューの設定方法13
2.3	PostScr	ipt のリストについて14
	2.3.1	PostScript のリスト14
	2.3.2	プリント方法

モードメニューについて

メニューの種類およびモードメニューの階層について説明します。

本機のメニュー 2.1.1

メニューには、エミュレーション関連を設定する「モードメニュー」とプリン ターのその他の設定を行う「共通メニュー」があります。



PostScript ソフトウェアキットを装着すると、「共通メニュー」で以下の項目が 設定できます。

- ポートの起動(パラレル /EtherTalk/LPD/NetWare/SMB/IPP/USB-1/USB-2/Port9100) PostScript を使用するポートを起動します。
- プリントモード指定 (パラレル /LPD/NetWare/SMB/IPP/USB-1/USB-2/Port9100 (初期値:【ジドウ】))

ポートのプリントモード指定を、PostScript が使用できるように設定します。 プリントモードとして【PS】 または【ジドウ】を選択します。

参照

- 共通メニューの設定項目については、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照 してください。
- 各エミュレーションの設定については、『エミュレーション設定』の各設定ガイドを参照 してください。

2.1.2 モードメニューについて

PostScript モードメニューは、PostScript の固有な設定をするためのメニューです。

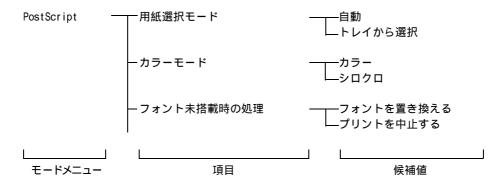
モードメニューの設定内容を印刷中に変更できます。この場合、変更された設 定は、次のジョブから反映されます。

モードメニューは、次のような階層で構成されています。

モードメニュー > 項目 > 候補値

補足

項目のないメニュー項目もあります。 項目は「項目 1」「項目 2」「項目 3」に分けられる場合があります。 (以降、「項目」と呼びます。)



上記の図は、PostScript モードメニューの階層の一部を表したものです。

参照

モードメニューで設定できる項目および操作は、「2.2 PostScript モードメニューの設定」を参照してください。

2.2 PostScript モードメニュー の設定

PostScript モードメニューで設定できる項目と、その操作方法について説明します。

2.2.1 PostScript 設定項目一覧

PostScript モードメニューで設定できる項目について説明します。

用紙選択モード

PostScript の DMS(Deferred Media Selection)機能を有効にするかどうかを設定します。 【ジドウ】または【トレイ カラ センタク】から選択します。初期値は【ジドウ】です。

カラーモード

PostScript、PDF 用のカラーモードの初期値を設定します。 【カラー】または【シロクロ】から選択します。初期値は【カラー】です。

フォント未搭載時の処理

ジョブで指定された PostScript フォントがなかった場合の処理を設定します。 【フォントヲ オキカエル】(フォントを置き換える)(初期値) ジョブで指定されたフォントを置き換えてプリントします。置き換えられるフォントは Courier です。

置き換えられたフォントが日本語の場合は正しくプリントされません。日本語フォントでプリントする場合は【フォント オキカエ】で【ATCx ヲ シヨウスル】を選択してください。【プリントヲ チュウシスル】(プリントを中止する) プリントを中止します。

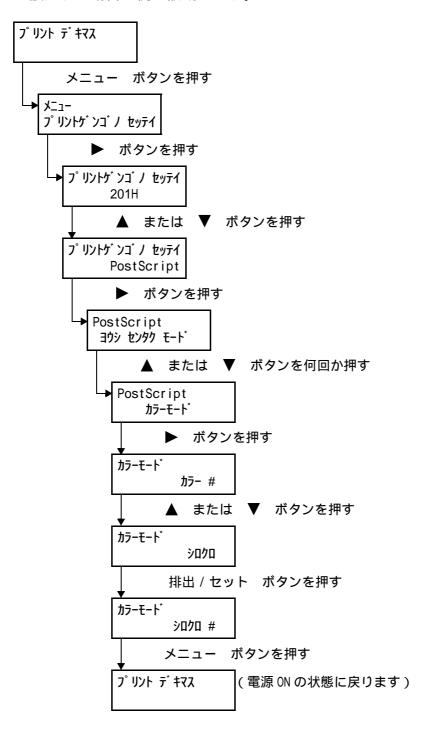
フォント置き換え

ジョブで指定された PostScript フォントがなかった場合、フォントの置き換えで ATCx を使用するかどうかを設定します。

ATC x 機能は、ジョブで指定されたフォントが本機に搭載されていない日本語フォントの場合に、本機に搭載されている日本語の PostScript フォントに置き換えてプリントする機能です。 初期値は【ATCx ヲ ショウスル】です。

2.2.2 PostScript モードメニューの設定方法

モードメニューの設定方法について、PostScript のカラーモードを【シロクロ】 に設定する場合を例に説明します。



2.3

PostScript のリストについて

PostScript のリストについて説明します。

補足

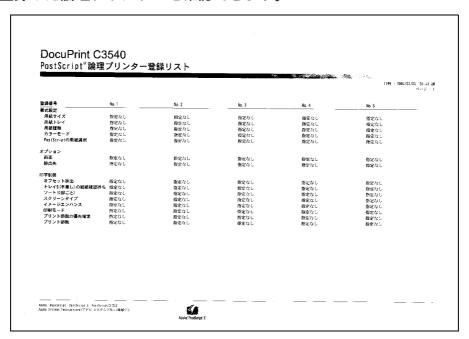
ほかのレポート/リストについては、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

2.3.1 PostScript のリスト

PostScript フォントリスト
PostScript で使用できるフォントを確認できます。



PostScript 論理プリンター登録リスト 登録した論理プリンターを確認できます。



2.3.2 プリント方法

- PostScript フォントリスト 操作パネルで、【レポート / リスト】 > 【PS フォント リスト】を選択し、印刷 します。
- PostScript 論理プリンター登録リスト 操作パネルで、【レポート / リスト】 > 【プリントゲンゴ】 > 【PS トウロク リスト】を選択し、印刷します。

補足

レポート / リストの詳細については、『DocuPrint C3540/C3140/C3250 取扱説明書』を参照してください。

1 - 11 40
記号・英数
PostScript 使用メモリー8
PostScript フォントリスト14, 15
PostScript 論理プリンター登録リスト 15
Д
, ,
パーコード8
ホストインターフェイス2
_
₹
モードメニュー10
モードメニューの設定方法13

- [切り取り

マニュアルコメント用紙

本書をより使いやすいものとするために、皆様からの貴重なご意見(説明不足、間違い、誤字、誤植、ご要望など)をお待ちいたしております。ご記入に際しましては、マニュアルに関することのみ具体的にご指摘くださるようお願いいたします。

マニュアルの名称		DocuPrint C3540/C3140/C3250 PostScript 設定ガイド		管理 No	ME3379J1-2	
ご芳名			貴社名		1	
所属部門			電話番号			[内線]
所在地						

個人情報の取り扱いについて

マニュアルコメント用紙にご記入いただいたご芳名、所在地、電話番号等は、富士ゼロックス株式会社のマニュアル制作担当部門でマニュアルに対するお客様のご要望を具体的に把握・分析してマニュアルを改善するための活動、およびご協力いただいたお客様へのお礼状の送付のために利用いたします。

ページ	行	内容へのご指摘 / ご要望

富士ゼロックス記入欄						
記事	受付 No.	受付担当印				

----- [折り込み線] -----

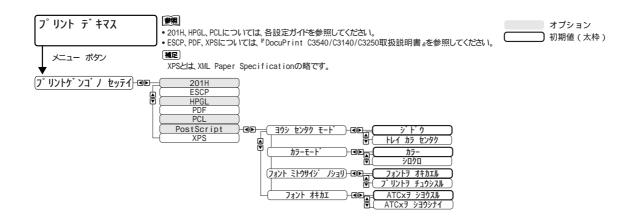
富士ゼロックス(株)社内メール扱い

[送付先] HID 開発部 マニュアルグループ 行

 担当社員				
	事業部	営業所	課	係
		氏名		
		 		

- ご記入くださいましたら点線の部分で折り込みホチキスなどでとめたうえ、お買い求めの販売店にお渡しください。
- このままで郵便物として投函なさらないようにご注意ください。

モードメニュー一覧 (PostScript)



この商品の保守(修正)操作のお問い合わせ先については、本体同梱の耳	又扱説明記	書を参照して [、]	ください。
DocuPrint C3540/C3140/C3250 PostScript® 設定ガイド 著作者 富士ゼロックス株式会社	举行 年日	2006 年 12 月	筆 1 版
発行者 富士ゼロックスプリンティングシステムズ株式会社	7013 173	(帳票 No:ME	